

沖縄国際交流体験促進事業

令和6年度予算額：88百万円（36百万円）

※カッコ内は前年度予算額

○目的・効果

- ◆ 沖縄県は、アジア・太平洋地域の玄関口に位置し、観光・経済交流等の様々な国際交流が行われている一方で、「英語教育実施状況調査」（令和3年度）によると、沖縄県の生徒の英語水準は全国の中位程度に留まっている。
- ◆ そこで、海外留学よりも気軽に参加可能な沖縄県在住の外国人宅へのホームステイや日帰り交流を促進することで、国際理解及び外国語習得への関心の高まりを目指す。

○事業概要

- ◆ 県内の学校機関と連携して行われる、沖縄在住の外国人家庭へ滞在するホームステイや日帰り交流といった国際交流体験事業の経費の一部を助成することにより、県内の児童・生徒の国際交流体験の取組を促進する。

対象者：県内の小学校3年生～高等学校3年生又は高等専門学校4年生

実施人数：5,000人

実施主体：県内で事業活動を行う国際交流体験事業者

補助率：国際交流体験事業に要する経費の5/10相当額

○事業イメージ

